

第1回 日本歯内療法学会・ 東北支部会準備委員会・学術講演会

「最新のニッケルチタンファイルによる根管形成と難症例への対処方法」
の開催について(ご案内)

平成26年9月21日(日) 9:30~13:00

会場:秋田県歯科医師会館 (〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-102)

■主催:日本歯内療法学会(JEA) 東北支部会設立準備委員会

学術講演 1

講師:鷺谷 一晴
(日本歯内療法学会専門医)

最新のニッケルチタンファイル
による根管形成

学術講演 2

講師:佐藤 暢也
(日本歯内療法学会専門医・指導医)

ニッケルチタンファイルを使ったハイブリッドな
根管形成と難症例への対処方法の解説

講演内容

ニッケルチタンファイルの出現により、歯内療法においては革新的な変化が生じた。根管形成の効率化や生来の根管形態を追従しながら機械的成形が可能となり、質的向上も得られた。ニッケルチタンファイルは、しなやかさとともに破断の危険性があり、「破断リスク」「切削効率」「柔軟性」の3つのバランスをとるために、様々なファイルが開発されてきた。従来のニッケルチタン合金に比べて柔軟性に富み、強い破断抵抗性を有する新素材M-Wireを使用した、革新的なデザインのファイルも開発され、根管の状態に応じた適切な太さのファイルを選択すると、一本のファイルで根管形成が終了する画期的なシステム(one file endo)も登場した。前半では、最新のニッケルチタンファイルによる根管形成について講演する。

しかしながら、従来からあるステンレススティール製手用ファイル(SSファイル)を使用しないわけではない。根管の開通性の獲得と維持(patency)のための操作や、作業長を決定するための器具としても使用する。SSファイルは、その他にもいくつか重要な役割を担っている。いよいよ one file endo の時代が到来したとはいえ、一つのファイルシステムだけですべての症例を網羅するには至っていない。SSファイルやその他のニッケルチタンファイルを併用することで、良好な治療が行える症例もある。後半では、異なるタイプの2種類以上のファイルを使用したハイブリッドな根管治療について講演し、さらに難症例への各種の対応方法(根尖切除術を含む)についても解説する。

お問い合わせ先

日本歯内療法学会東北支部会準備委員会：担当 小笠原

〒017-0897 大館市三ノ丸22-2 小笠原歯科医院 小笠原 正卓 ☎0186-43-3161 📠0186-42-9321

お申し込みは下記にご記入のうえ、FAXにて送信ください。

第1回 日本歯内療法学会・東北支部会準備委員会・学術講演会 (〆切:9月12日必着)

送付先 **FAX 0186-42-9321** JEA 東北支部会準備委員会

2014年9月21日開催の「第1回 日本歯内療法学会・東北支部会準備委員会・学術講演会」に出席いたします

氏名	住所 (〒)
TEL	FAX

該当項目にチェックをお願いします。

◎参加費は当日申し受けます。

JEA会員(5,000円)

一般(7,000円)

歯科医師以外(3,000円)

JEAへの入会を希望(入会金5,000円、年会費12,000円) *当日、JEAご入会の場合、会費5,000円となります。